

JTB 旅ホ連の2013年度事業

宿泊増売 重点推進課題

「JTBからの4つのお願い」への協力
 宿泊増売連絡会議の充実
 インバウンド受け入れ拡大
 「やどこむ」の活用推進
 「お客さま紹介運動」の取り組み強化
 現地受け入れ研修支援

4つのお願い

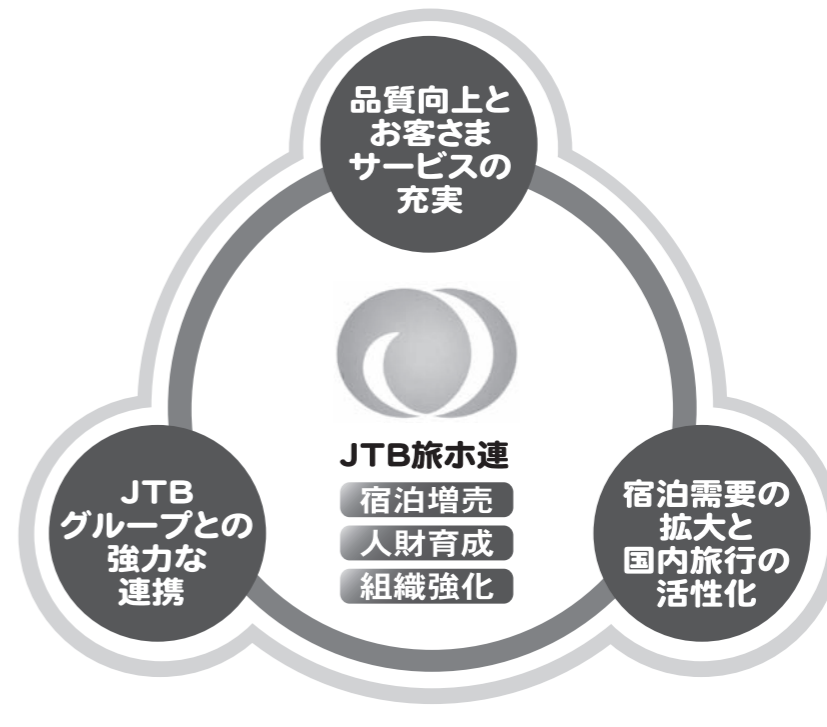
JTBは、09年度から休前

宿泊増売へ協力態勢

委員会活動の活発化も

宿泊増売

JTB協定旅館ホテル連盟(JTB旅ホ連、福田明英会長)は、2013年度の事業推進の基本テーマを「活発な支部活動、元気な地域づくり」として、事業活動ではこれまで推進してきた「宿泊増売」「人財育成」「組織強化」の3本柱のさらなる深耕を図る。また、「JTB旅ホ連共済」については、加入員3万4000人と加入率55%の達成に向けた取り組みを展開する。



組織強化

組織の安定強化を図るJTB旅ホ連では、中期課題検討など多岐にわたる推進活動を進め、今年度は支部改革を断行する。その本部の改革に基づいて、今年度は支部改革の完了に向けて、総会や委員会の見直し、主体へと移行を進めており、JTBとの共通の課題である「宿泊増売」を目的とする組織であり、活動への参加が容易な環境づくりが重要である。今年度は、経営人財育成アカデミーの各セクションに割当した研修料金を活用し、宿泊の増売を推進する。同サイトは、JTBグループと会員を結ぶコミュニケーションツールと位置付けられている。企画委員会は、旅ホ連会員をとりまわす課題を検討。外客受け入れを強化するためのインバウンド委員会では、20年の東京オリンピックを機に、JTBグループと連携して、JTBの国内観光ガイド旅百話に施設の情報掲載可能業界に精通した弁護士が無料でトラブルの相談に応じる。また、旅ホ連会員の構成比で4分の1を占めるようになったホテル会員のニーズに対応し、今年度から本部と支部連合会にホテル部会を設置する予定だ。

今年度は支部改革を

本部支部連合会 ホテル部会を新設

12年度は支部改革を断行し、今年度は支部改革を行う。財務基盤の強化も大きな課題だ。会費収入の増加につながる宿泊増売事業を推進する。今年度は、JTBグループとの連携を強化し、JTBの国内観光ガイド旅百話に施設の情報掲載可能業界に精通した弁護士が無料でトラブルの相談に応じる。また、旅ホ連会員の構成比で4分の1を占めるようになったホテル会員のニーズに対応し、今年度から本部と支部連合会にホテル部会を設置する予定だ。

宿泊増売連絡会議

宿泊増売連絡会議では、旅ホ連会員とJTBとの情報の共有化、販促促進を主目的に、JTBからの「4つのお願い」を踏まえ、JTBが定める販売施策に協力していただく。当時の小田原彦会長が「窮地に立たされている宿泊業界に活性化の糸口を与えてほしい」と懇願したことから、それと上り下がったことになった。手数を減らすことになった。JTBが初めて「宿泊増売」に向けた「宿泊増売重点推進」の責任を軽減し、ウィン・ウエ、JTBが進める販売施策に協力していただく。当時の小田原彦会長が「窮地に立たされている宿泊業界に活性化の糸口を与えてほしい」と懇願したことから、それと上り下がったことになった。手数を減らすことになった。JTBが初めて「宿泊増売」に向けた「宿泊増売重点推進」の責任を軽減し、ウィン・ウエ、JTBが進める販売施策に協力していただく。

インバウンド

インバウンド受け入れ拡大は、20年の東京オリンピック招致に向けた応援や「旅ホ連」の共通の課題である。今年度は、JTBグループとの連携を強化し、JTBの国内観光ガイド旅百話に施設の情報掲載可能業界に精通した弁護士が無料でトラブルの相談に応じる。また、旅ホ連会員の構成比で4分の1を占めるようになったホテル会員のニーズに対応し、今年度から本部と支部連合会にホテル部会を設置する予定だ。

お客さま紹介

お客さま紹介運動は、JTBと旅ホ連の相互に裏打ちされた取り組みの一つ。12年度は、件数が5084件、紹介額が約26億7千万円(前年度対比10・2%増)だった。対前年伸率上位施設、商品別取扱金額上位施設、式場紹介ハネムーン上位施設には、6月の本部総会で感謝状と記念品が贈られる。

やどこむ活用

JTBのホームページで国内観光ガイド(旅百話)の重要なコンテンツが「やどこむ」・「まちだより」・「まちなか」である。今年度は、JTBグループ各旅行会社の社員(国内担当)を対象にした個人宿泊自主研修支援も実施している。

現地研修

現地受け入れ研修は、JTBグループ各社や提携販売店の担当者対象に、支部連合会や支部で研修旅行の受け入れを行う。現地情報の把握による販売のスキルアップを通じて、宿泊の増売につなげるのが目的。12年度は、支部連合会や支部単独など合計1596人(うち日帰り124人)を受け入れてきた。

活発な支部活動

やどこむ投稿のポイント



函館元町ホテル 遠藤浩司社長



ホテルかずさや 小熊修専務

投稿にあたっては、①ひきキャッチ(タイトル)「何がある」だけでなく、情報にローカルエリア紹介「」を付ける。②「やどこむ」の投稿は、ホテルから行ける範囲内でおもしろいと思う情報を月別・季節別に整理。表現で大切なことは、③「注目度」と「タイム」情報の概要が一目で分かるように工夫することだ。④「興味」をさそふことだ。

「やどこむ」の投稿は、おを、投稿した周辺のこと、客さまから選んでもらう。おき情報から感じても、ためツールとしても有効だ。ホームページの宿泊プランや、ガイドブックだけでは分からない「宿の人となり(ホテル)さまざまな話題で工夫を凝らす。スタッフや宿の雰囲気」している。

新潟県最大級の庭園大露天風呂が自慢です!

人気温泉旅館ホテル250選 入選・5つ星の宿認定

新潟県村杉温泉 日本屈指のラジウム温泉!

風雅の宿 長生館

新潟地酒の宿 コラボ企画スタート! 新潟厳選美味少量会席 × 白龍酒造「長生乃泉」

開湯約700年の歴史を持つ温泉旅館です。全国でも数少なく貴重なラジウム温泉を限内最大級の広さを誇る庭園大露天風呂や趣の異なる3棟の貸切露天風呂でお楽しみ下さい。全室から四季折々の風情が豊かな4,000坪の大庭園を眺められ、お料理は季節の旬と地元食材にこだわり、創意工夫と技巧を凝らした全て手作りの和会席料理をご堪能いただけます。

アンチエイジングの第一人者 順天堂大学 大学院 白澤卓一教授

風雅の宿 **長生館**

〒959-1928 阿賀野市村杉温泉 TEL.0250-66-2111 http://chouseikan.co.jp

日本三名泉「下呂温泉」滑らかな美人の湯を各男女別が整った露天風呂展望風呂・檜風呂で湯巡りを満喫いただけます。また、源泉を引いたお部屋では、ゆっくり下呂の湯をお楽しみ下さい。

「すいめいヘルスクラブ」では、運動健康増進施設の認可も受けております。

岐阜県 下呂温泉 **水明館**

岐阜県下呂市幸田 TEL (0576) 25-2800 FAX (0576) 25-4520 URL : http://www.suimeikan.co.jp/